

## D3センター教授会 議事要録

日 時： 令和7年4月24日（木） 15：47～17：06

場 所： オンライン開催（Teams）

出席者： 降旗センター長、猪俣教授、岩居教授、浦西教授、岸本教授、下西教授、伊達教授、長原教授、春本教授、村田教授、鎗水教授、吉野教授

欠席者： 櫻井教授、八木特任教授（常勤）

議事に先立ち、前回の教授会議事要録（案）の確認があり、これを承認した。

### 議 題

（審議事項）

1. 「言語教育支援研究部門」「サイバーコミュニティ研究部門」教授候補者選考委員会の設置について  
標記のことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 「知能情報基盤研究部門」助教の選考について  
標記のことについて、資料1-1、1-2に基づき、選考経過、履歴、業績等の説明があり、審議の結果、候補者を採用することを承認した。なお、任期は令和11年3月31日までとすることについて、併せて承認した。
3. 招へい教員等の受入れについて  
標記のことについて、資料2に基づき説明があり、審議の結果、新規受入れ3件を承認した。
4. D3センターの委員等の選出について  
標記のことについて、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
5. 令和7年度D3センター等研究倫理教育の実施（案）について  
標記のことについて、資料4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

（報告事項）

1. 各種委員会報告について
  - （1）学内委員会
    - ① 情報セキュリティ本部協議会（3月26日、4月23日）
    - ② 吹田地区事業場安全衛生委員会（4月11日）
    - ③ 豊中地区事業場安全衛生委員会（4月11日）
    - ④ 教育課程委員会（4月11日）
      - ・ 本学のGPA（グレード・ポイント・アベレージ）制度の改正について、意見があれば Teamsへ連絡するよう依頼があった。
    - ⑤ 学術研究機構会議（4月16日）
    - ⑥ 理工情報系戦略会議（4月16日）
    - ⑦ 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（4月16日）
    - ⑧ 教育研究評議会（4月16日）

- ・令和7年4月からの運営組織構成員等について、報告があった。
- ・令和7年度入学者数について、報告があった。
- ⑨ 部局長会議（4月16日）
  - ・令和7年度総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて、報告があった。
  - ・新東京オフィスについて、5月7日から利用可能となる旨報告があった。
- ⑩ 吹田地区箕面地区合同部局長会議（4月16日）
- ⑪ 豊中地区部局長会議（4月21日）

## 2. 兼業について

標記のことについて、資料17に基づき、報告があった。

## 3. 令和7年度部局アクションプラン暫定版の受理について

標記のことについて、令和7年度部局アクションプランの修正版が、資料18のとおり暫定版として受理された旨報告があった。また、今後、修正等について改めてTeamsで照会する旨の説明があった。

## 4. 「アートX学問」の未来デザイン—総合大学におけるコンバージェンス・アート新進芸術家等育成プログラムの共催について

標記のことについて、資料19に基づき、報告があった。

## 5. 2024年度公募型利用制度成果報告会開催報告について

標記のことについて、資料20に基づき、報告があった。

## 6. D3センターキックオフシンポジウム開催報告について

標記のことについて、資料21に基づき、報告があった。

## 7. 吹田D3本館レイアウト変更案の一部修正について

標記のことについて、資料22に基づき、報告があった。

## 8. その他

### (1) 令和7年度安全保障輸出管理説明会について

標記のことについて、資料23に基づき、本学では「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定め、これにより手続きを行っていること、本学での手続きなどへの理解を深めるために説明会の受講が求められていること等について説明があり、陪席者を含めた全員で説明動画を視聴した。

また、管下構成員の視聴について、配慮いただきたい旨の依頼があった。

### (2) D3センターの業務報告について

標記のことについて、各部門から、報告があった。

### (3) 計画的な年次有給休暇の取得について

計画的な年次有給休暇の取得について、依頼があった。

### (4) その他

- ・宮武准教授が令和7年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「若手科学者賞」を受賞した

ことについて報告があった。

- ・D3センターHPお知らせ欄で、センターに係る情報を積極的に発信したく、「表彰・受賞」、「イベント情報」、「研究・事業成果（プレスリリース、テレビ・新聞等の報道含む）」等の情報があれば、総務係まで情報提供願いたい旨の依頼があった。
- ・昨年度まで、旧データリテリフロンティア機構の教員で行っていた共創プロジェクトに係る審査について、旧サイバーメディアセンターの教員にも協力依頼があった。
- ・高校生を対象とした「情報科学の達人プログラム」におけるスパコンの見学について、説明があった。セキュリティや更新スケジュールの観点から、スパコンの見学については制約があるため、見学可否等の詳細については担当教員間で検討することとなった。

◎次回開催予定日 令和7年5月22日（木）